

オーバルネクストETF情報

2011年1月24日号



TEL 03(5641)5777

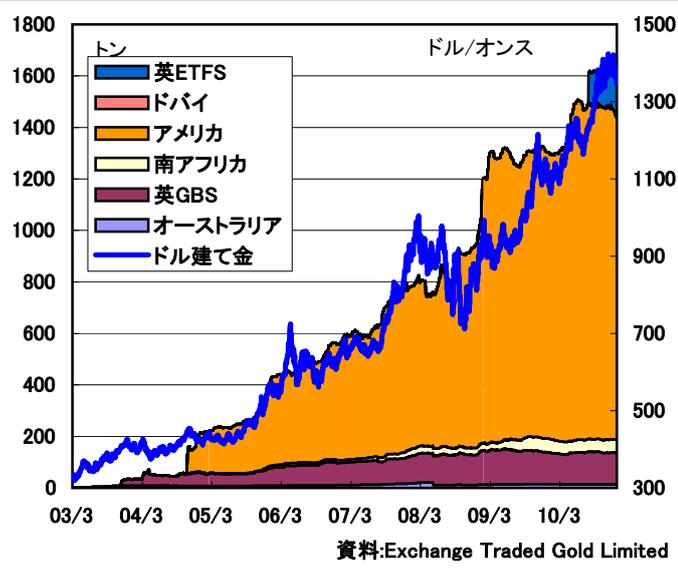
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

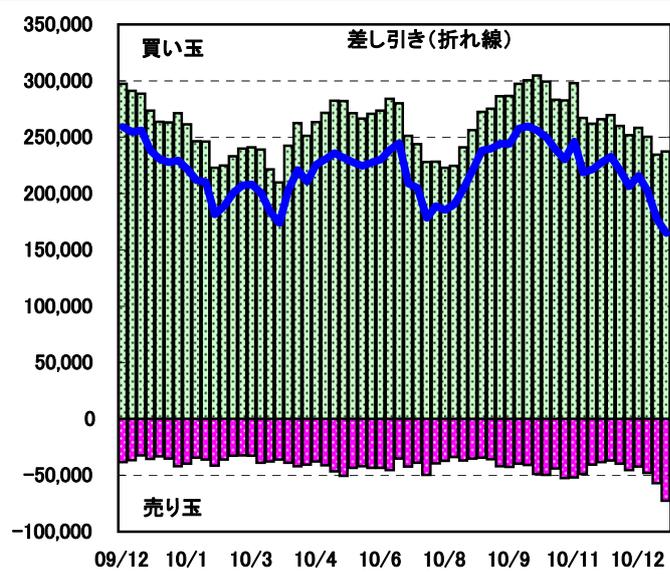
ETF残高増加、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



NYの金ETFの現物保有高は21日に急増

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、1月18日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは16万4,993枚となり、前週の17万7,372枚から縮小し、2009年7月14日以来の低水準となった。今回は新規買いが3,071枚、新規売りが1万5,450枚入り、買い越しを1万2,379枚縮小した。一方、21日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比12.44トン増の1,271.77トンとなった。中国の金融引き締め観測や米景気回復期待などを背景に20日に1,251.43トンまで減少したが、21日にまとまった買いが入った。

ドル建て現物相場は、12月7日に史上最高値1,430.09ドルを付けた。欧州の債務不安に加え、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和を拡大する可能性を示唆したことなどが支援要因になった。プッシュ減税の延長合意をきっかけに国債増発懸念が出て長期金利が上昇すると、調整局面を迎え、11月29日以来の安値1,361.45ドルを付けた。その後は欧州の債務不安の再燃などが下支えになると、ドル安などに支援されて約1カ月ぶりの高値1,423.32ドルを付けた。ただ年明け後は米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて再び調整局面を迎え、21日に昨年11月18日以来の安値1,338.45ドルを付けた。

第4四半期の中国の国内総生産(GDP)が予想以上に強い内容となり、金融引き締め観測が高まった。金にとっては中国の投資家がインフレ・ヘッジとして買う要因だが、欧米市場でリスク回避の動きが出やすくなった。一方、米経済指標では12月の住宅着工件数が減少したが、中古住宅販売が急増した。今週は25~26日に米連邦公開市場委員会(FOMC)があり、金融政策の見通しが注目されそう

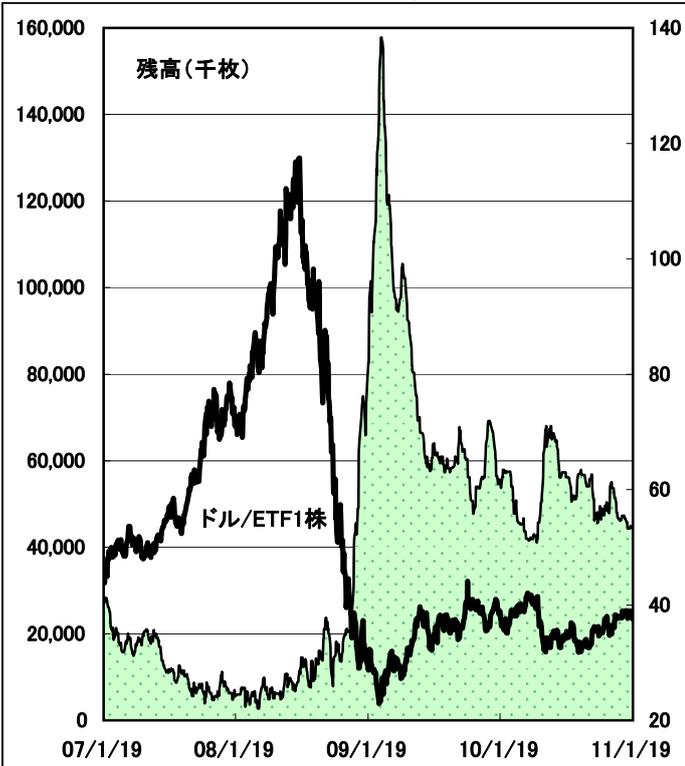
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月24日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

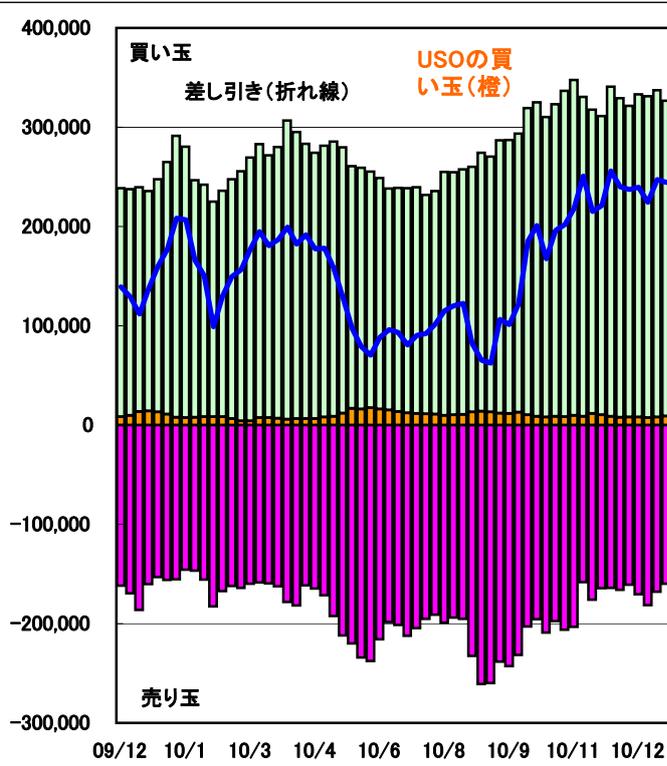
ETF残高増・NY先物買い縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は1月21日時点で4,520万株となり、前週末比30万株増加した。ニューヨーク原油は中国の金融引き締め観測などを受けて軟調となったが、米国の景気回復期待もあり、押し目を買われた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は21日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で8,996枚(前週末比126枚増)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,000枚(同変わらず)となっている。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、1月18日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は32万6,830枚(前週33万7,239枚)、売り玉は16万0,279枚(同16万8,154枚)で16万6,551枚の買い越しとなり、前週の16万9,085枚の買い越しから2,534枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.7%(同2.4%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万9,918枚(同6万4,013枚)、売り玉は2万0,708枚(同2万3,350枚)で3万9,210枚買い越し(同4万0,663枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の13.4%(同13.3%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/1/14	38.92	6,097,649	44,900	8,870	2,000	8,000	11/3
11/1/18	38.73	5,741,887	44,900	8,870	2,000	8,000	11/3
11/1/19	38.54	6,487,873	44,900	8,870	2,000	8,000	11/3
11/1/20	37.57	13,654,922	44,300	8,618	2,000	8,000	11/3
11/1/21	37.51	8,205,786	45,200	8,996	2,000	8,000	11/3

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

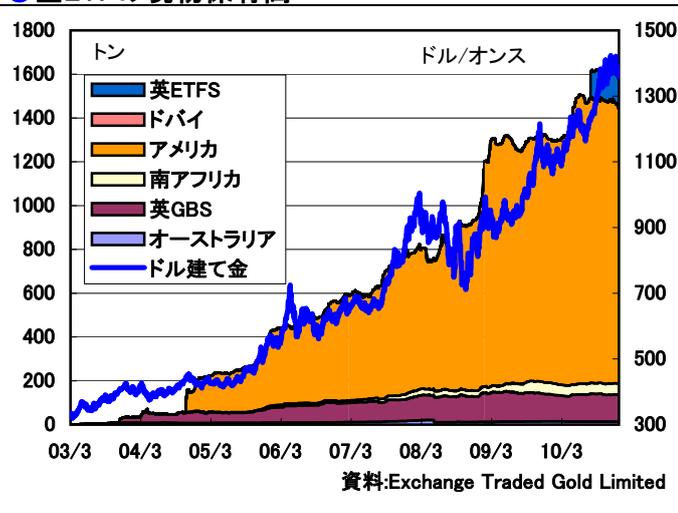
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月24日記)

<免責事項>

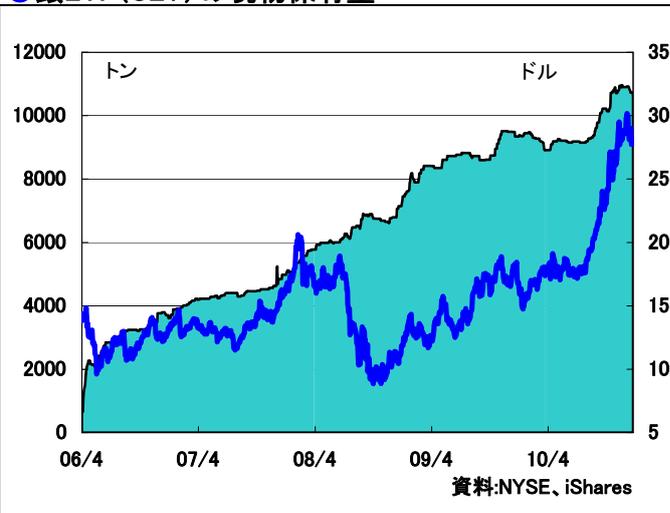
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYの金ETFの現物保有高の減少が続く

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、1月19日時点で1,572.65トンとなり、前週末比7.89トン減少した。ニューヨークで7.89トン減少した。欧州各国の国債入札で好調な需要が示されたことや、米国の景気回復期待などを背景に売られた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比150.41トン減の1万0,575.32トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同6.22トン減の961.52トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同横ばいの517.18トンとなった。工業用需要の増加期待が高まったが、金同様、ポートフォリオの調整などで売られたもよう。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/01/13	14.21	122.92	132.18	51.10	1265.09	0.15	1585.66	1,374.43
11/01/14	14.21	121.34	134.41	51.10	1259.33	0.15	1580.54	1,359.89
11/01/17	14.21	121.34	134.41	51.10	1259.33	0.15	1580.54	1,362.62
11/01/18	14.21	121.34	134.41	51.10	1256.90	0.15	1578.11	1,367.88
11/01/19	14.21	121.34	134.41	51.10	1251.43	0.15	1572.65	1,369.84

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(19日現物保有は117.91トン)、米ETFセキュリティーズ(19日25.53トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(14日188.46トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/01/12	29.00	17,526,249	10,725.7
11/01/13	28.00	30,339,910	10,725.7
11/01/14	27.74	43,193,833	10,725.7
11/01/18	28.15	16,200,755	10,725.7
11/01/19	28.08	20,986,005	10,575.3

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 19日961.52トン、NY 19日517.18トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(14日2,396.03トン)。

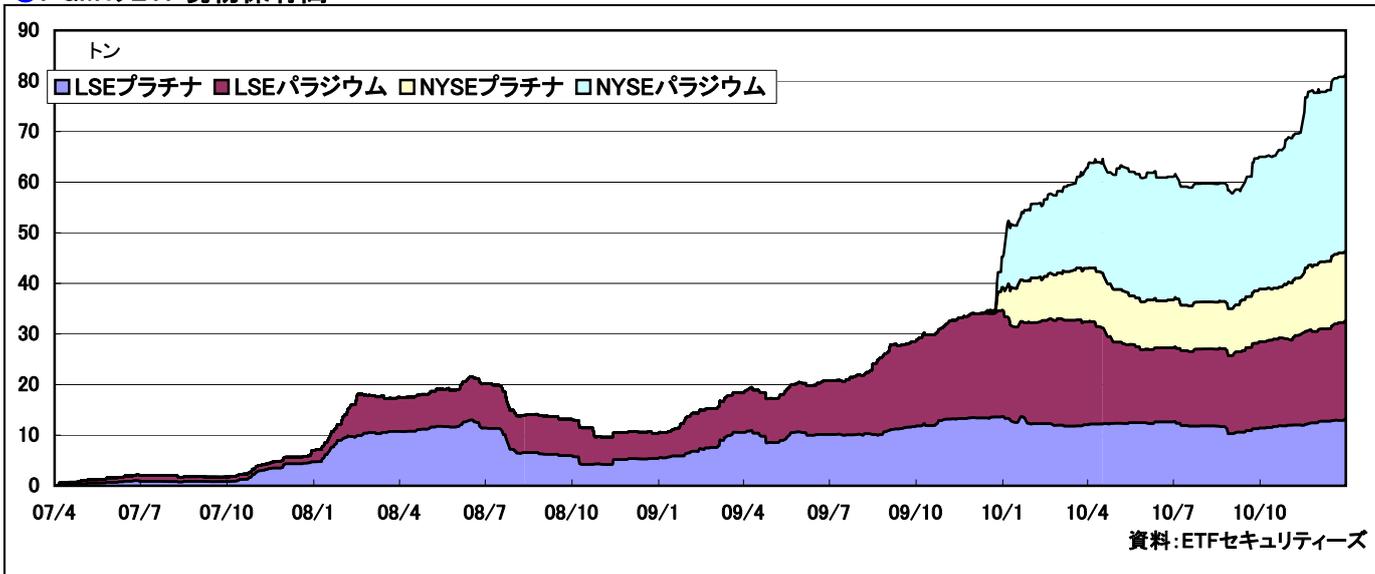
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月20日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFの現物保有高が増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は19日時点でプラチナが13.19トン、パラジウムが19.33トンとなった。12日からプラチナが0.24トン増、パラジウムは横ばいとなった。米国の景気回復期待による工業用需要の増加見通しなどを背景にプラチナが買われた。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トン底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トン記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどを受けて減少したが、6月の14.39トン底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は19日時点でそれぞれ13.76トン、35.09トンとなった。12日からプラチナは横ばい、パラジウムは0.31トン増となった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/01/13	12.95	19.33	974.56	140.13	13.76	34.78
11/01/14	12.95	19.33	967.73	139.54	13.76	34.78
11/01/17	12.95	19.33	967.73	139.09	13.76	34.78
11/01/18	13.19	19.33	967.73	138.08	13.76	34.78
11/01/19	13.19	19.33	961.52	138.09	13.76	35.09

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。14日はそれぞれ10.48トン、13.89トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/1月20日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。